ＴＶ　ＣＡＮＣＥＬＬＥＲ
CTC-101Ⅱ/102Ⅱ

輸入車向けＴＶキャンセラーキット

取扱説明書

Ver.3.06

ＴＶキャンセラーキットをお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
取付の前に、この取扱説明書をよくお読みの上、正しく作業を行ってください。

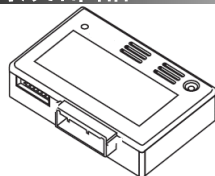
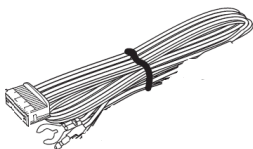
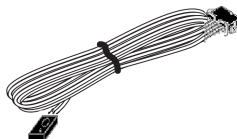
※車輌の仕様や装備によっては、本キットが取り付けできない場合があります。
　取り付けの前に車輌の仕様や装備をよくご確認の上、作業を始めてください。
※本キットと取り付けるシステムでは、同じ働きのコードでも色が異なる場合があります。
　接続の前によくご確認の上、同じ働きのコードどうしを接続してください。

仕様

項目	内容
●制御信号源	CANバス
●電源	DC12V　常時電源
●アース	マイナスアース
●本体寸法	80mm×50mm×22mm
●待機時消費電流	5mA以下

対応車種

別添「ＴＶキャンセラ適合表」をご参照ください。

キット構成部品

本体 ×１　　ユニット接続コード ×１　　外部キャンセルスイッチ ×１

安全に正しくお使い頂くために

この取扱説明書および製品への表示では、製品を安全に正しくお使い頂き、お客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、以下の表示をしています。その表示と内容をよく理解してから本文をお読みください。

表示	内容
警告	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または、重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
注意	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が損害を負う可能性が想定される内容および、物的損害が想定される内容を示します。

⚠警告

●本品は DC １２ V（－）アース車専用です。大型トラックや寒冷地仕様のディーゼル車などの２４ V 車には火災の原因となりますので使用しないでください。
●本品を前方の視界を妨げるステアリング、シフトレバー、ブレーキペダルなどの運転に支障をきたす場所、同乗者に危険を及ぼす場所などには絶対に取り付けないでください。交通事故や怪我の原因となります。
●本品を取り付ける際に、車体に穴を開ける場合は、電気配線、パイプ類、タンクなどの位置を確認の上、これらと干渉や接触することが無いよう十分注意して行ってください。火災の原因となります。
●本品を取り付ける際に、車体のボルトやナットを使用して、機器の取付やアースを取る場合は、ステアリング、ブレーキ系統や、タンクなどの保安部品のボルト、ナットは絶対に使用しないでください。制動不能や発火、事故の原因となります。
●取付作業前には、必ずバッテリーのマイナス（－）端子を取り外してください。プラス（＋）とマイナス（－）経路のショートによる感電や怪我の原因となります。
●コード類は、運転操作の妨げとならないよう、結束テープなどで束ねてください。ステアリングやシフトレバー、ブレーキペダルなどに巻き付くと事故の原因となり危険です。
●機器を分解したり、改造しないでください。事故、火災、感電の原因となります。
●電源コードの被覆を切って、他の機械の電源を取ることは、絶対に止めてください。電源コードの電流容量がオーバーし、火災、感電の原因となります。
●ヒューズを交換するときは、必ず規定容量（アンペア数）のヒューズを使用してください。規定容量を超えるヒューズを使用すると、火災の原因となります。
●万一、水がかかった、異物が入った、煙が出る、変な臭いがするなどの異常が起きた場合、直ちに使用を中止し、必ずお買いあげの販売店に相談ください。事故、火災、感電の原因となります。
●エアバックの動作を妨げる場所には、絶対に機器の取付や配線をしないでください。交通事故の際、エアバックシステムが正常に機能しない恐れがあります。
●ドリル等で穴空け作業をする場合は、ゴーグル等の目を保護するものを使用してください。破片などが目に入って怪我や失明の原因となります。
●接続したコードや使用しないコードの先端など、被覆がない部分は絶縁性テープ等で絶縁してください。ショートにより火災、感電の原因となります。

⚠注意

●本品の取付・配線には、専門技術と経験が必要です。安全のため必ずお買いあげの販売店に依頼してください。誤った配線をした場合、車に重大な支障をきたす場合があります。
●必ず付属の部品を指定通り使用してください。指定以外の部品を使用すると、機器内部の部品を損傷したり、しっかりと固定できずに、外れることがあり危険です。
●雨が吹き込む所など、水のかかる場所や湿気、埃、油煙の多い場所への取付は避けてください。機器に水や湿気、埃、油煙が混入しますと、発煙や発火、故障の原因となることがあります。
●しっかりと固定できない場所や振動の多いところなどへの取付は避けてください。外れて運転の妨げとなり、交通事故や怪我の原因となることがあります。
●直射日光やヒータの熱風が直接当たるところなどへの取り付けないでください。機器の内部温度が上昇し、火災や故障の原因となることがあります。
●機器の通風孔や放熱板、ファンをふさがないでください。内部に熱がこもり、火災原因となることがあります。
●取扱説明書で指定されたとおりに接続してください。正規の接続を行わないと、火災や事故の原因となることがあります。
●エアバック装着車に取り付ける場合は、車輌メーカに作業上の注意事項を確認してから作業を行ってください。エアバックが誤動作する原因となることがあります。
●車体のねじ部分、シートレールなどの可動部にコード類を挟み込まないように配線してください。断線やショートにより、事故や感電、火災の原因となることがあります。
●コードが金属部に触れないように配線してください。金属部に接触しコードが破損して火災、感電の原因となる事があります。
●コード類の配線は、高温部を避けて行ってください。コード類が車体の高温部に接触すると被覆が熔けてショートし、火災、感電の原因となることがあります。
●機器の取付場所変更時は安全のため必ずお買いあげの販売店へ依頼してください。取り外し、取り付けには専門技術が必要です。
●本品を車載用として以外は使用しないでください。感電や怪我の原因となることがあります。

取付・接続のしかた

接続手順

※イグニッションキーを抜いた状態で作業を行って下さい。

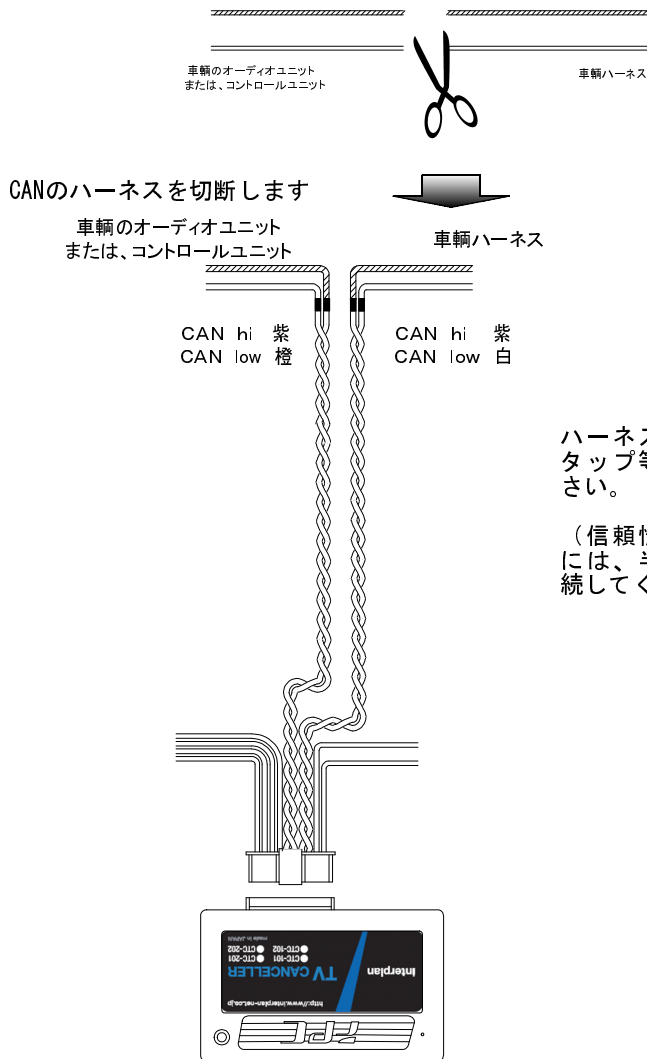
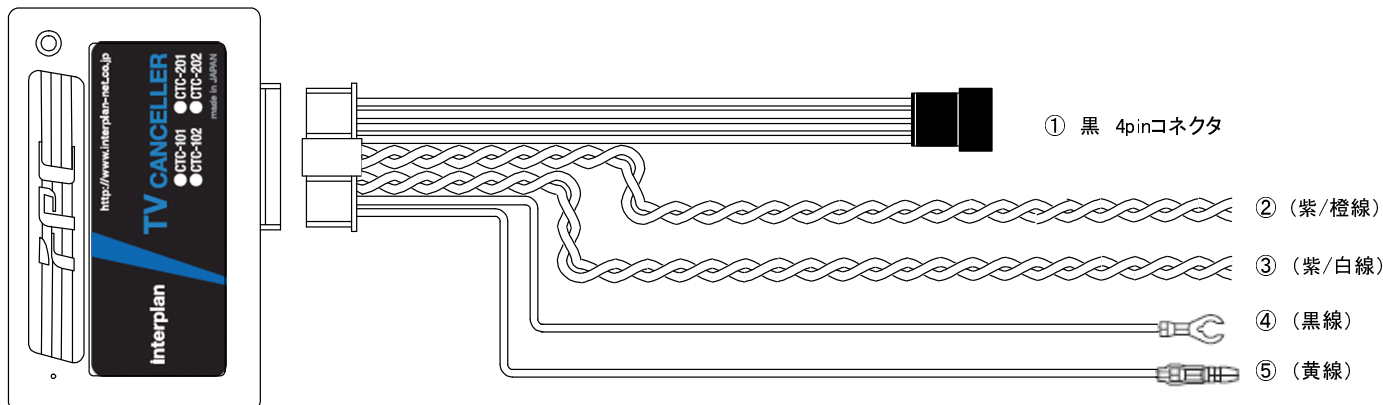
1. CANバス接続コードを、車輌 CAN バスに接続して下さい。（右図参照）
2. 黒ケーブルを、車輌アースに接続して下さい。
3. 各種ケーブルを、接続して下さい。（下図参照）
4. ディップスイッチを、設定して下さい。（右ページ参照）
5. 本体ユニットを、接続コードに接続して下さい。
6. 黄ケーブルを、常時電源に接続して下さい。※必ずヒューズ回線を介して接続して下さい。

CANバスとの接続

ハーネスをエレクトラタップ等で接続して下さい。

（信頼性を上げるためには、半田付け等で接続してください）

接続概要

① 黒 4pinコネクタ
② （紫/橙線）
③ （紫/白線）
④ （黒線）
⑤ （黄線）

① 切替スイッチ接続
② CAN バス接続ハーネス（車輌側）
③ CAN バス接続ハーネス（オーディオユニット側）
④ 車輌アース
・設置車輌のアースポイントに接続

⑤ 常時電源
・設置車輌のバッテリー電源(12V)に接続
・ヒューズ回路を通った後のコードに接続

本体接続および、設定方法

※取り付けおよび設定は、イグニッションキーを抜いた状態で行って下さい。

①本体を接続する前に、右頁を参考にして、車輌の設定を行って下さい。
②黄コード（常時電源接続）以外の付属コードを車輌に接続して下さい。
③本体をコネクタに接続して下さい。
④黄コードを常時電源に接続して下さい。
※必ずヒューズ回路(5A)を介して接続して下さい。

設定のしかた

ディップスイッチの設定内容

車種の設定

車種の設定は、別添「ＴＶキャンセラ適合表」を　ご参照ください。

外部キャンセル スイッチの設定

スイッチ設定	外部キャンセル スイッチ有効／無効
5	スイッチ有効
5	スイッチ無効（常時キャンセル）

スイッチ無効時には、常時キャンセルされるため、外部キャンセルスイッチは不要です。

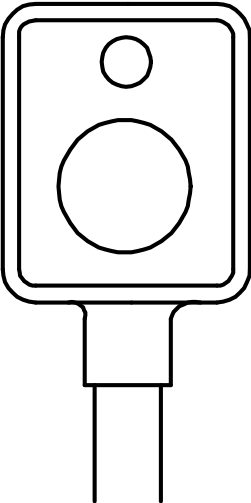
ご使用方法

ご使用方法

①ドアの開扉等で車輌のCANバスが起動します。
外部キャンセルスイッチのランプは、緑色に点灯し、本システムが起動します。
この状態では、走行中にＴＶ等の映像は制限されます。

②外部キャンセルスイッチを押すと、ランプが赤色に変わります。
この状態ではＴＶ等の映像制限は解除され、走行中でも視聴が可能となります。
外部キャンセルスイッチを押すごとに、映像の制限と解除を繰り返します。

③降車等で車輌のバスが停止すると、本システムも停止されます。
外部キャンセルスイッチのランプは消灯します。

※システム停止時に、外部キャンセルスイッチを押すことで、本システムのリセットを行うことが出来ます。

スイッチを押すごとに、スイッチランプが　緑／赤を繰り返します。

緑　・・・　ノーマル状態
キャンセラが無い状態と同じです。
ディーラ等で診断機をかける場合は、この状態にしてください。

赤　・・・　ＴＶ視聴ワーニング　キャンセル状態
同乗者が走行中にＴＶを視聴する際、この状態にしてください。

カーナビ使用時の注意

映像制限解除中には、カーナビシステム等への車速信号等が停止されるため、車種により以下のような動作となります。

[BMW]

・カーナビゲーション起動中　サブ画面でのルート案内が表示される際には、映像が制限されます。

[メルセデスベンツ]

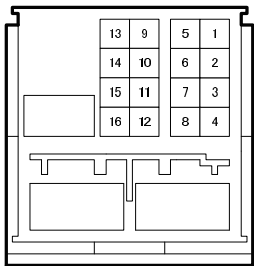
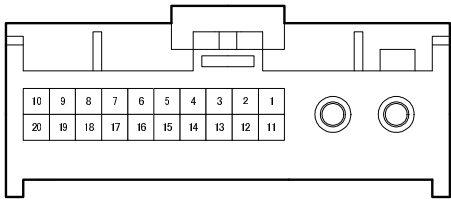
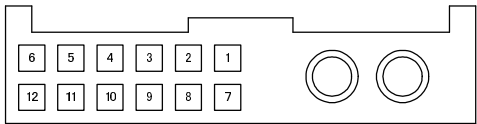
・位置情報が変化しません。映像制限解除開始から約10分後にGPS信号のみの位置測定となります。
（通常状態より測位精度が劣ります。）

CANバス信号の取り出し

CANバスの信号は、右表を参照し取り出してください。

注意

CANバス信号の施工の際には、バッテリーのマイナス（ー）端子を外した状態で行ってください。

車種		コネクタ形状	CAN Hi ピン	CAN Hi 線色	CAN Low ピン	CAN Low 線色
BMW	３シリーズ	①	１１	橙／緑	９	緑
	５シリーズ	①	１１	黒	９	黄
	７シリーズ	③	３	緑／橙	９	緑
フォルクスワーゲン		①	９	橙／紫	１０	橙／茶
メルセデスベンツ	Sクラス	②	１	黄／白	１１	黄
	Sクラス以外	①	１１	茶／赤	９	茶
ベントレー	各車	オーディオ裏 緑３２ピン	１６	橙／緑	３２	橙／茶
	2012年モデル以降	①	９	橙／紫	１０	橙／茶

①オーディオユニット　　②オーディオユニット

③コントロールディスプレイユニット

保証規定（１年保証）

お客様が、この保証規定に同意頂けない場合、ご購入の製品を使用することなく購入された販売店に返却ください。

インタープラン（株）では、本製品について　ご購入日より１年間の保証期間を設けております。
高い信頼性が求められる用途に使用される場合は、システムの故障等の処置に万全を期してください。その場合、その結果に対しての損害賠償責任については弊社は負担致しません。
本製品付属の取扱説明書などに沿った正常な使用状態の元で、万一保証期間内に故障、不具合が発生した場合、本保証規定に基づき無償修理・交換対応となります。
ただし、次のような場合には、保証期間内であっても有償修理となります。

１．本保証書（取扱説明書）が無い場合
２．本保証書に　ご購入日、取付販売店印の記入が無い場合、または、字句が改ざんされている場合
３．取扱上の誤り、または、不当な改造や修理を原因とする故障および、損傷
４．ご購入後の輸送、移動、落下による故障および、損傷
５．火災、地震、落雷、風水害、ガス害、塩害、異常電圧および、その他天変地異など、自然災害に原因がある故障および、損傷
６．他の機器との接続に起因する故障および、損傷

免責事項

〇お客様が購入された製品についての損害賠償責任は、当該製品の購入代金を限度と致します。
〇お客様が購入された製品について隠れた瑕疵があった場合は、無償にて当該瑕疵を修理または、瑕疵の無い製品に交換致します。
〇お客様および、第３者の故意または過失と認められる本製品の故障、不具合の発生につきましては弊社では一切責任を負いません。
〇本製品の使用および、不具合の発生によって、二次的に発生した損害（事業の中断および、事業利益の損失）につきましては、弊社では一切責任を負いません。
〇本製品を装着することにより他の機器に生じた故障および、損傷について、弊社では本製品以外についての修理費等は一切保証しません。

※本保証書は日本国内においてのみ有効です。　This warranty is vaild only in Japan.

■取付販売店印

●ご購入または販売取付日：
２０　　年　　月　　日

インタープラン株式会社

〒102-0072　東京都千代田区飯田橋3-3-12石原ビル5F

TEL:03-5215-5771/FAX:03-5215-5772

※本取扱説明書の記載内容は、調査時のデータに基づいて作成されています。調査後に車輌変更、車種追加などで取付情報が変更になる場合がありますのでご了承ください。